

複合新庁舎建設なぜなぜQ & A

Q 複合新庁舎ってなに？

A 庁舎とは、国や地方公共団体が事務をおこなうための建物のことです。複合新庁舎は、行政事務をおこなうばかりではなく、市民のみなさんが利用する施設などの様々な機能をあわせた新しい庁舎のあり方のことです。

Q どうして建て替えないといけないの？

A 始良市の庁舎は、最も古いもので64年が経過しています。庁舎には、大地震などが発生したときに、被災者の支援や復旧・復興のための拠点としての重要な役割があります。庁舎が老朽化しているうえ、地震の揺れに対して弱い建物であり、大地震などが発生した場合、倒壊するおそれがあることから建て替える必要があります。

Q 新しい庁舎はどこに建てるの？

A 市民のみなさんの便利さや利用しやすさなどを考え、帖佐駅やイオンタウンが近くにある、現在の本庁舎が建っている敷地に建設する予定です。

Q 加治木と蒲生の庁舎はどうなるの？

A 加治木と蒲生の庁舎も、地域の防災拠点、まちづくりの拠点として建て替える予定です。

Q 建設はどのように進めていくの？

A これまで、市民説明会やアンケート調査をおこない、市民のみなさんの代表による「複合新庁舎建設検討委員会」などで話し合いを進めてきました。これから数年かけて設計や工事を進める予定です。

Q いつ完成するの？

A 2023年度の完成を目指しています。

Q 何階建てになるの？

A 現時点では決まっていません。

Q もっと詳しい説明を聞きたいときは？

A 「始良市出前講座」という制度を活用し、市の担当者が説明にうかがいます。詳しくは行政管理課までご連絡ください。

【様式1】

| 応募票 | |
|------|------|
| テーマ | |
| タイトル | |
| 学校名 | |
| 学 年 | |
| 氏 名 | ふりがな |
| 住 所 | |
| 連絡先 | |